

KONAN TODAY



2017
AUTUMN

No. 52



●特集1 2017年9月 颯爽誕生
岡本キャンパスの結節点
iCommons

●なるほど!甲南アカデミア
フロンティアサイエンス学部
生命化学科 教授
藤井 敏司

●It's KONAN Style
世界を舞台にする
演出家・俳優
笈田 ヨシさん

KONAN TODAY No. 52

2017年10月27日発行 [発行] 甲南学園広報部 〒658-8501 神戸市東灘区岡本8丁目9番1号 TEL.078-431-4341(代) <http://www.konan-u.ac.jp>



甲南学園の100年

Precious time behind us ～豊潤な時を讀えて～

『甲南の杜』

緑豊かな甲南のキャンパス。正門から1号館へと続く坂道沿いの木々は、訪れた人をその先の学友会館へと誘う。一本松につどった日々。昼休みや休憩時間、放課後のクラブ活動と向かうシーンはそれぞれだが、いつもとおった木陰の階段。施設の建て替えとともに、その階段も幅広く開放的なものへと姿を変えた。

50年以上の時を経て、学生氣質や周囲の学舎群も様変わりした。

しかし甲南の杜は、時を経て、も往時と変わらぬ佇まいで、われわれの日常を見守っている。



1966(昭和41)年の学友会館周辺



2017(平成29)年、そびえ立つ3本の松は当時のまま

2017年9月

颯爽誕生 岡本キャンパスの結節点 iCommons



【お知らせ】

2019年の学園創立100周年を控え、
今号は募金ニュース「つばさ(年1回発行)」を
同封しております。

CONTENTS

02 特集 1

2017年9月 颯爽誕生

岡本キャンパスの結節点 iCommons

09 特集 2

学生を大きく成長させる“甲南だけの”プログラム

誰もが海外体験できる エリアスタディーズ

13 なるほど! 甲南アカデミア

フロンティアサイエンス学部 生命化学科
教授 藤井敏司

認知症に苦しむ人を一人でも減らすため
早期診断法の研究に取り組む

15 KONAN TOPICS

甲南学園から“旬”のニュースをお届けします

17 高中 Topics

自ら興味に迫る知の冒険
「なぜ」「なに」を探究して大きく成長する
E-Study

19 岡本ぶらり 第2回

進取の気風がある岡本は老舗から
新店までが軒を連ねる“パンのまち”

20 さまざまな分野の第一線で活躍する卒業生 It's KONAN Style 笈田 ヨシ さん

一瞬、一瞬を完璧に過ごす
その積み重ねが良い人生と
いえるのかもしれない

23 甲南学園創立100周年カウントダウン連載

活動の輪を広げる同窓生たちV 甲友の“絆”を訪ねて

甲南大学同窓会が設立60周年
「絆 未来へ!」

25 平生 三郎日記刊行記念シリーズ

川崎東山学校のコーオペ教育

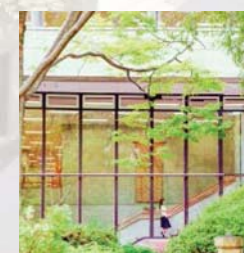
27 新任・退任教職員紹介

29 KONAN FORUM

課外活動成果報告／新刊一覧 ほか

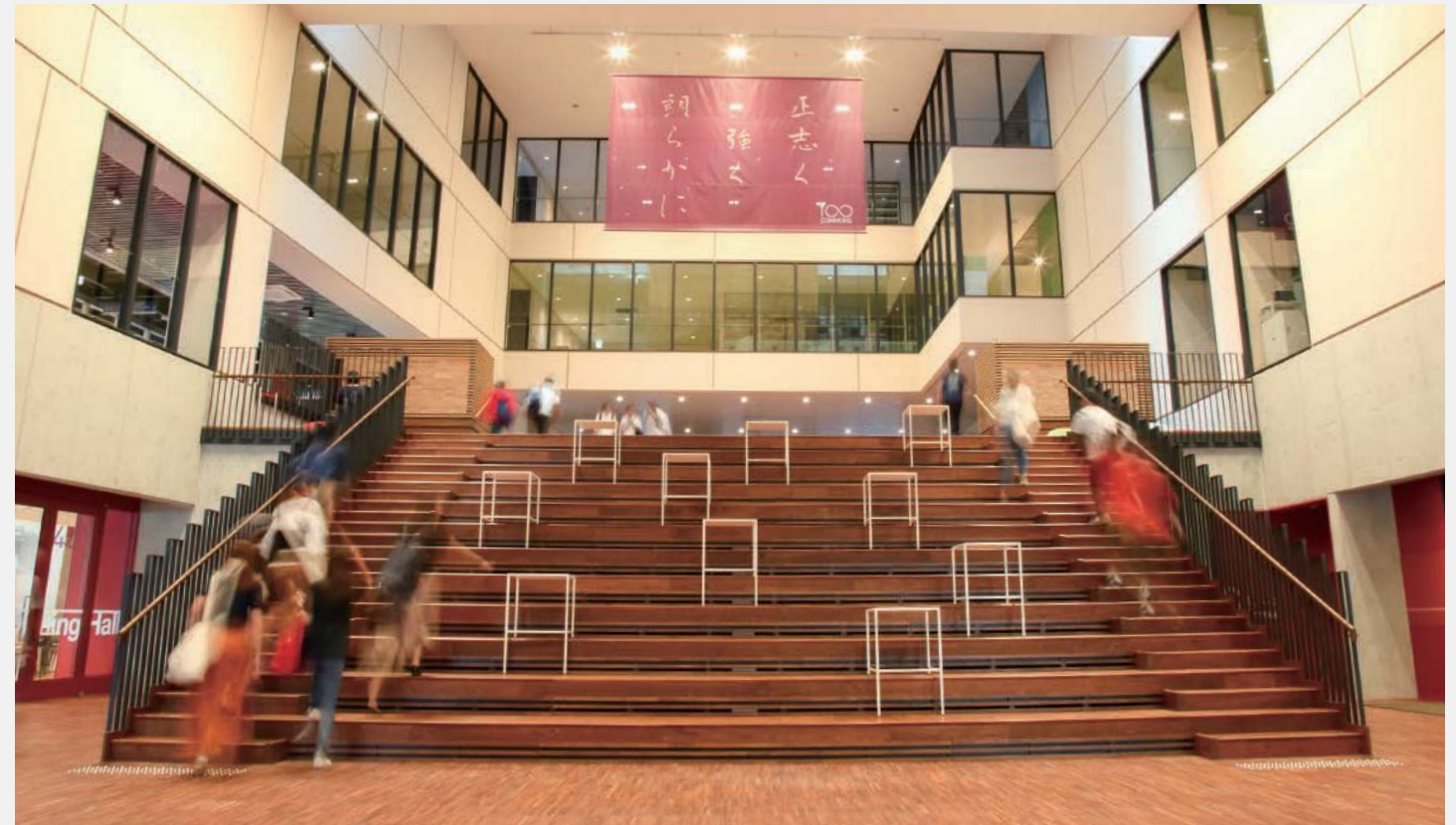
裏表紙 甲南学園の100年

表紙の1枚
岡本キャンパス
図書館



そこは、多様な人と情報が混ざり合い刺激し合う場

さまざまな機能をもつiCommons(アイコモンズ)は、そこに集う人が縦横無尽につながり、相互に触発され、新たな創造が期待される「人物教育」の場です。それでは、管理運営メンバーのiStaffのみなさんに施設を紹介していきましょう！

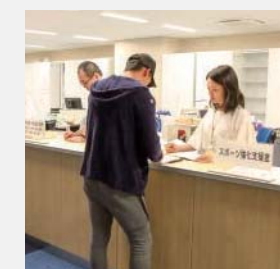


Agora・Agora West 1・2F

iCommonsから甲友会館にいたる吹き抜け大階段。ここに集う人々が行き交うもっともにぎやかな場所に約150名が着席できる融合スペース。210インチの大型スクリーンではさまざまな情報を得ることができ、イベントはもちろん、パブリックビューイングなどにも活用できます。

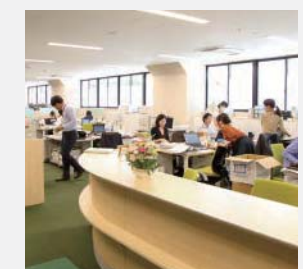


学生部・スポーツ強化支援室・医務室 2F



学生が訪れる機会が多いオフィスは、アクセスしやすい2階に配置。多くの学生が集まってくる新学期にはガラス壁を開放、Agora Westと一体的な利用ができるようになっています。

キャリアセンター 3F



就活生の様子が低年次の学生にも意識されるよう設計。また、就職セミナーや企業関係者とのセッションなどはiCommons内のUnionなどで行われます。就活生にとっても後輩から見られているのは刺激になります。

ワンストップでOK!
学生生活の近くに
オフィスを設置



Studio 4F (スタジオ)

体育の授業のほか、ダンスの練習、講演会、ワークショップなども実施可能。映像収録システムを備え、実施されたイベントの映像を残すことができます。廊下に面したガラス壁をフルオープンすると、より開放的な空間になります。



Atelier 4F (アトリエ)

DIYに必要な道具が利用できる「ものづくりのためのスペース」。部活動だけでなく、一般の学生も参加できるDIYワークショップも開催され、ものづくりの様子はガラス張りで周囲から見るができます。



Cabin 3F 4F (部屋)

同じ目標に向かって進む船の船室をイメージして名づけられました。港の街並みをイメージしたカラフルなデザインも特徴的。入口脇にはディスプレイ用の棚と掲示板を兼ねた収納がガラス越しにセットされています。



iStage B1F (多目的ホール)

「学生一人ひとりの晴れ舞台」として名づけられた多目的ホール。約160席の座席と収納式ステージによって音楽・演劇発表、講演会、セミナーなどに利用できます。座席とステージを収納すれば、ダンスや体育の授業も可能です。



Fitness Room 2F (トレーニングルーム)

トレーニングマシンとボールドリングウォールを備えた施設。クラブに属する学生はもとより、一般学生や教職員が気軽に健康づくりを楽しめます。



Kitchen 4F (キッチン)

本格的な調理機器と用具を備えたガラス張りのオープンキッチン。料理や華道の部活動のほか、料理をテーマにしたイベント、ゼミや国際交流の料理イベントにも利用可能。作った料理は屋外テラスで楽しむこともできます。



窓からは庭園を臨むことができます。

茶室 4F

茶室はコンパクトながら、非日常を感じさせる空間。茶道や華道の部活動や留学生との交流など、さまざまな使い方が可能です。



iSpot 3F (サポートデスク)

iCommons利用者のためのサポーターが常駐。施設の利用申し込み、備品の貸し出し、ツールの使い方のアドバイス、イベント企画支援など、学生の活動を幅広くサポートします。

理工学部 3年次
竹本 凌 さん



さっそく
体育の授業でも、
使われて
いるんだね。

オープン
テラスを臨む
開放的で素敵な
スペース！

今後はここで
ワークショップが
計画されて
いるよ。

オープン
スペースでは
クラブ間の交流が
盛んです。



理工学部 3年次
坂本 倫紀 さん



天気の良い日の
テラスは
早い者勝ち！



TSUTAYA BOOKSTORE KONAN 4F iCommons (ブックカフェ)

飲み物を片手に本と向き合える静かな空間。天気がよければテラス席で飲み物を楽しむこともできます。ライフスタイルを提案するイベントが定期的に行われ、関係する書籍や雑誌も合わせて販売されます。

● 営業時間 平日11:00～19:00、土曜10:00～14:00、日祝休

(左) ORIGINAL ICE TEA 200円
(中) ICE BREWED COFFEE ストロベリー 320円
(右) ICE BREWED COFFEE モカ 320円

文学部 4年次
古村 達哉 さん



夜もオープン
しているから
使い勝手が
いいよ！

CAFFÉ & BAR PRONTO 1F

朝、昼、夜とシーンによって使い分けのできる67席のカフェバー。授業前の朝食やランチ、夜はお酒を飲みながらのコミュニケーションなど時間によって表情が変わります。6名が座れる個室(2室)やフロアを貸し切りでパーティーをすることも可能です。

● 営業時間 平日8:00～21:00、土曜9:00～14:00、日祝休
● アルコール提供時間 18:00～20:00L.O.
【お問い合わせ】TEL:078-200-5705

知能情報学部 3年次
杉野 直樹 さん



30ページにクーポンを添付しています！

Hirao Dining Hall 1F (学生食堂)

3つの異なる表情をもつ空間で1300席を擁する学生食堂



Hirao Dining Hallの由来

生徒と教職員が一堂に会して食事することを理想としていた甲南学園創設者の平生鈞三郎は、私財を寄付して食堂を新築しました。運用は生徒の自主性に任せられ、教職員はもちろん、講演に招かれた来客も食堂に案内され、食事を共にしたといいます。食堂でのひとは、なごやかな交流の場となり、名士とことばを交わす機会にもなっていたようです。iCommonsの学生食堂は、人物教育の理念を掲げる「平生精神」を受け継ぐ場所となるよう「Hirao Dining Hall」と名づけられました。



North



South

食事を
するだけでなく
ゼミやクラブの
ミーティングにも
使えます。

定番の天津飯M 350円

Northは、あえて照度を下げた空間にグループ席、ボックス席や木のルーパーでゆるやかに囲まれたミーティング席を設け、グループ学習など、食事をしながらコミュニケーションが活性化するように設計されました。ゆっくりと長い時間を過ごすことができるよう座席の予約が可能です。

● 座席数 South797席、North408席、West95席
● 営業時間 平日11:00～19:00、土日祝休
【お問い合わせ】TEL:078-441-7905

※Hirao Dining Hall Northは学生食堂の営業時間にかかわらず、iCommons開館日の
平日11:00～19:00、土日祝11:00～14:00の間、自由に利用できます。
※平日11:00～13:00は大変混み合います。

知能情報学部 3年次
宮内 力太郎 さん



Family Mart 2F (コンビニエンスストア)

● 営業時間
平日 8:00～20:00
土曜 9:00～14:00、日祝休



West



のれんをくぐると座敷席が95席。Westは他のゾーンとはちがう雰囲気です。食事やグループの集まりを楽しめます。留学生との交流、ゼミやクラブのコンパなど使い方はさまざま。



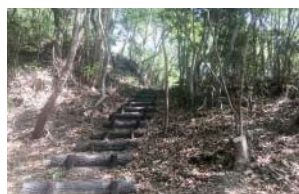
※営業時間内は一般の方も利用可能です。ただし、学年暦によって営業時間・休業日を変更することがあります。



体育館



ピオトープ



散策路



さまざまな世代の
交流の場となる
バーベキュー施設

白川台キャンパスの施設拡充事業は着々と進捗し、最終工期を迎えようとする中、施設利用も活発になっていきます。季節の自然を楽しむ散策路、使いやすく清潔に保たれたバーベキュー施設には歓談の声が響いています。内装が整えられ新しくなった体育館は、体育会クラブの練習や、地域の方々を招いたイベントなどで活用されています。

真新しい施設を舞台に、
さまざまな交流が広がっています

「甲南大学 白川台キャンパスレポート」



オフタイムを充実させ
語らいを演出する屋外施設



白川台キャンパス
全景



厩舎



人工芝グラウンド

夏から秋に、
第3期計画が続々完成
さっそく体育会活動を
充実させています

広大な敷地を誇る白川
台キャンパスの屋外活動
施設の整備も進んでいま
す。人工芝が敷き詰められたグラウンドでは、アメリカ
カンフットボール部の合宿練習が行われているほか、
馬術部が利用する馬場や厩舎ができがり、甲南大生の
課外活動をますます充実させています。

白川台セミナーハウス I'11 (アイル)

■ 施設概要 ※館内無線LAN・自動販売機・給茶機

1階	体育館・ロッカー室・シャワー室・ 食堂・管理室
2階	大講義室・セミナー室・ラウンジ・ 教員宿泊室
3階	宿泊室・大浴室・小浴室・ 洗面洗濯室

学園主催のイベント・正課授業を優先しております。卒業生、地域・一般の方向けの利用方法につきましては、確定次第お知らせいたします。

甲南大学白川台キャンパス

〒654-0102 兵庫県神戸市須磨区東白川台5丁目6番
[アクセス] 神戸市営地下鉄「名谷」駅より、
神戸市バス79系統「東白川台」バス停下車徒歩約5分



タイムトリップ メモリーズ Memories

1950年代から、甲南大生の生活の中心には学友会館と学生会館がありました。今後はその地に完成したiCommonsに、学生たちは思い出を刻むことになります。ここでは、在りし日の2つの施設をスナップ写真でご紹介します。なつかしい光景であの瞬間を思い出し、ぜひその姿を心にお留め置きください。



1971 (昭和46) 年 学友会館・学生会館



1979 (昭和54) 年 学友会館と学生会館の間にある「出会いの広場」



1980 (昭和55) 年 学祭準備



チキンカツライス
1980 (昭和55) 年 当時は270円



食堂



取り壊し前の旧学友会館



シンボルの松はそのままに
出会いの広場が「まつステージ」に
生まれ変わりました。

iCommonsの設計に際しても大切に残された“一本松”を中心に、3本の松が取り囲む広場が、温かみのある木の階段で飾られた「まつステージ」に。旧学生会館前がそうであったように“出会いの広場”として、甲南大生の学生生活の一部となることでしょう。



同じ目標をもつ友人に出会えた

スペインで教会を修復

私の英語、通じない!!

カナダの大学へ長期留学



パデュー大学の建物の前で

修復した教会で、友達に出会えた最高の時間となりました!



3年次の4月からは、約1年間、カナダのビクトリア大学に留学することになりました。これまで大学で学んできた経済・経営の知識を土台に、環

新しい夢をつくらせていきたい

カナダ・ビクトリア大学へ留学

習いたいですね。

ニケーションを深めることができた。陽気に場を和ませ楽しみなながら作業をする彼らの姿勢は、これから見

境学を学ぶのが目標です。チャンスがあれば、現地企業でインターンシップ(就業体験)にも

参加して、実践的な英語力とビジネススキルを身につけたいですね。留学という夢を叶えられたのは、エリアス

タディーズのおかげ。パデュー大学での体験や、同じ目標をもつ友人に出



パデュー大学の先生の講義。このときを境に、海外留学への夢がさらに大きくなりました。



Naoko Kawamoto

「誰かの役に立ちたい」。

小さな自信を積み重ねて、

私の夢が世界へ飛び出した

留学への不安
エリアスタディーズで希望の光が

大学での目標は、長期留学。でも、海外経験は家族旅行だけ。留学ってどんな感じ? 「不安と疑問が交差する日々でした。そのころ知ったのが、短期で海外留学を体験できるエリアスタディーズの存在。留学先として決まっていたアメリカコースを迷わず選びました。

橋的な存在となるという矜持をもって仕事をしているということ、日米関係を友好にするには、私たち一人ひとりの行動の積み重ねも大切なんだというお話を伺いました。自分では絶対行けないところばかりを訪れるというだけでなく、非常に学ぶことが多い貴重な体験でした。

スペインでボランティア
1年前とは違う自分に出会う
英語が話せなくても、エリアスタディーズは楽しめます。でも私は、言いたいことが伝えられない自分の英語力のなさに激しく落ち込みました。悔しくて、帰国後は英語能力判定試験 I E L T S (アイエルツ) の勉強に集中しました。

さらに今年の夏には、大学を通じて

国際教育交換協議会 (C I E E) の

プロジェクトに参加し、スペインで約2

週間、教会修復のボランティアに携わ

りました。私が担当したのは、イスや

机、壁の修復です。繊細な絵が描かれ

ているので、傷つけないよう慎重に薬

品できれいにしました。スペイン人、

ロシア人、メキシコ人、台湾人それぞ

れのなまりのある英語を理解するの

は大変でしたが、彼らが「try

try」と励ましてくれるので、コミュ

ニケーションを深めることができま

した。陽気に場を和ませ楽しみなが

作業をする彼らの姿勢は、これから見

習いたいですね。

学生を大きく成長させる “甲南だけの”プログラム

「人間は、おもしろいからありがたいかの、いつれかじゃなければ寄ってくるものじゃないよ」—平生 三郎は言いました。そんな平生が創立した大学ですから、甲南の留学プログラムは、“おもしろくて”(=学びは本来楽しいということを知る)“ありがたい”(=成長できる)ものが多数そろっています。本特集では、その中の一つをご紹介します。



誰もが海外体験できる エリアスタディーズ

学生が成長する場合はキャンパスだけとは限りません。また、何をどれだけ学ぶかは学生一人ひとりの感性によって違ってきます。甲南大学では、学生が社会での体験を通して学ぶことができる、さまざまなフィールドワークを実施しています。その学びの場を海外にまで広げたのがエリアスタディーズ。1年次の参加も大歓迎! 英語を話せなくても問題ありません。「海外なんて…」と思っている学生にぜひとも参加してほしい内容です。

エリアスタディーズの特長

- ① 短期間(1週間~10日)で海外体験
 - ② 卒業必要単位として認定*
 - ・夏休みまたは春休みに2単位の「集中科目」として実施
 - 事前授業(現地事情などを学習)および事後授業(レポートや研究発表で現地学習の成果を報告)があります。
 - ・すべての学部生と大学院生が参加可能
 - ③ 教員が引率
 - ④ 個人旅行では得られない経験ができる
 - 現地大学(主に甲南の協定校)での授業および学生との交流、企業訪問、フィールドワーク 等
- *入学年次・学部・学科によっては、卒業必要単位として算入されないことがあります。

2018年春実施エリアスタディーズ

マレーシア(マラヤ大学)コース



2018. 3/5(月)~11(日) 予定

スポーツを通して
異なる文化や価値観を学ぶ



写真提供: マレーシア政府観光局

アメリカ(ハワイ大学)コース



2018. 3/12(月)~21(水) 予定

アロハの島ハワイで、
言語・文化・歴史を学ぼう!



写真提供: ハワイ州観光局

タイ(チェンマイ大学)コース



2018. 2/20(火)~27(火) 予定

タイの古都で
山岳民族に出会い、ゾウと交流する



写真提供: タイ国政府観光庁

○申込期間/2017年11月6日(月)~11月13日(月)

○問い合わせ先/甲南大学国際交流センター(岡本キャンパス2号館1階) TEL:078-435-2772

2018年夏期実施予定コース
(変更になる場合があります)

ベトナム

韓国

シンガポール

イギリス

アメリカ・
インドアナ

◀◀◀ 実際にエリアスタディーズを受講した学生は、何を感じ、どのように成長したのでしょうか!?

“甲南だけの”“甲南らしい”国際交流

社会の国際化にともない、どんな仕事に就いていても、海外とのやり取りや外国人と接することが珍しくなくなってきました。また、「世界に通用する人物たれ」を建学の精神に掲げていることから、甲南大学では、グローバル教育に力を入れています。その特長は、「すべての学生が段階的にチャレンジできる・しやすいプログラム」となっている点です。

「チャレンジしやすい!」

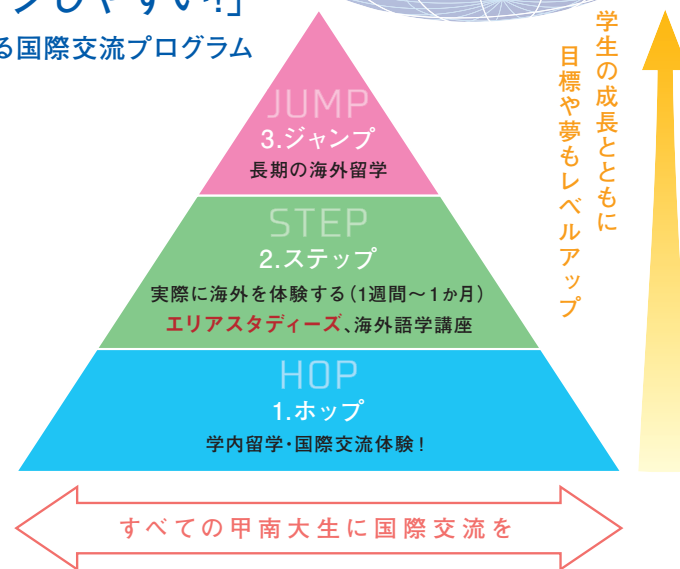
段階的に高める国際交流プログラム

海外留学がすべてではない

語学力や異文化理解力ー世界という舞台で活躍する力を養うには、やはり留学が効果的であり、実際、留学した学生たちは、大きく成長し帰国しています。しかし、半年から1年の本格的な留学は、経済的、時間的なハードルが高くなり、希望する学生すべてが留学できるわけではありません。また、そもそも海外へ行くことさえ考えたこともない学生が一定数いるのも事実です。そのため、甲南大学では、すべての学生が各々のやる気や環境などに応じたチャレンジをしやすいように、国際交流体験プログラムを段階的に構築しています。画一的な詰め込み教育を排した、平生の精神がここにも生きているのです。

学内で留学!?

ホップの一例



すべての学生が学内で国際交流を体験、自律的に学習できる、グローバルゾーン“Porte”^{ポルト}



ここがポイント!

- コミュニケーション能力を向上させる!
ポルトは、①日本語②主に英語③どの言語でもOKというように、学生それぞれのレベルやニーズに合わせて交流できる3ゾーンで構成。語学の授業で学んだ成果をすぐに生かして、コミュニケーション能力を高めます。
- 世界で活躍する力を身につける!
海外留学の経験がある甲南大生と海外からの留学生が、異文化交流に不慣れな学生をサポート。多彩なアクティビティやゲームを通じて、さまざまな考え方や価値観を尊重し合う機会を提供しています。
- もっと自分を高めたい学生のために
学生が自発的に語学学習できる教材(本、CD、DVD)を用意。学習後には、英語教員や学生スタッフからフィードバックを受けることもできます。さらに、一人でも友だち同士でも、ポルトを楽しく利用できるように、映画のDVDや英訳した日本の人気コミックを設置しています。

まずは
参加することが
大切!

甲南大学の国際交流プログラムでは、すべての学部の甲南大生(および大学院生)を歓迎しています。少し努力して、「参加しにくい」「めんどうだな」というためらいを乗り越え、チャレンジすれば、新しい仲間、新しい自分に出会えるのです!おもしろくてありがたい人物が多数集立つことを願っています。

Profile

文学部 英語英米文学科 4年次 ^{たけもと} 武本 ^{ゆき} 優希さん 韓国(漢陽大学)コース

東灘区から出たことない!?

大学内でも英語力強化!

異文化交流で開眼?

TOEIC® 935点!



私の舞台は、東灘区から世界へ。

エリアスタディーズは
未来を開く大きな一歩でした。

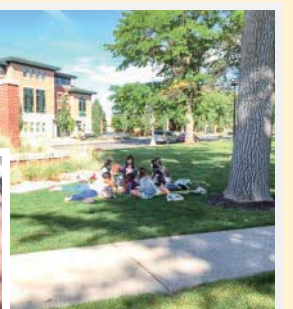


現地の学生たちとパチリ!

大きく変える決断になるとは、想像だにしませんでした。
異文化交流が私を目覚めさせた
現地では、韓国新聞社や江北の浄水場を訪問したほか、漢陽大学で、韓国人学生はもちろん、ブラジル、インドネシア、中国などから留学してきた人たちとも交流できました。同世代でありながら兵役を経験し、目の前に命の重さを突きつけられた人、世界各地を転々とし、人生を必死で切り開いていこうとする人などがいて、自分が恵まれていると痛感した一方で、とても狭い世界で生きてきたことを思い知りました。
自由時間に現地の学生たちと街へ出たり、拙い英語ながらKPOPや日本のアニメについておしゃべりするほっこりできる時間もたくさんありましたよ。みんなとの距離が一気に縮まりました。これぞ異文化交流ですね(笑)。
このエリアスタディーズをきっかけに、「もっともっと、世界を知りたい。いろいろな国の人と交流したい。そのためには、英語を勉強しなくては!」と考え、留学という夢へ向かい、まっしぐらに突き進むことになりました。
帰国後は、甲南の国際交流センターで外国人留学生と交流して英語力を強化し、1年後の夏、アメリカのスノー・カレッジへ留学しました。

あのころの私に伝えたい「積極的に」
まっとう成長できるから」
留学先では、語学を学んだあとと現地の学生とともに言語学などの講義を受講しました。最初はネイティブの発音について行けなくて苦労もしましたが、日本語の動詞活用について英語で発表したときには、成長できていることを実感しうれしかったです。
帰国後もポルト(次ページで紹介)に通い、留学生の日本語学習と、甲南大生向けに英語で行われるイベントやゲームのサポートをして、日常的に英語を使うように努めました。甲南は、積極的になりさえすれば、自分をどんどん伸ばせる環境が整っている

スノー・カレッジの友人たちと。
天気のいい日には、
キャンパス内を散歩。



甲南大生全員で、民族衣装を着用したこともいい思い出です



Yuki Takemoto

るんですよ。
そのおかげで秋にはTOEIC®のスコアが785に、翌年3月には935(990点満点)にまでアップしました。
卒業後は、物流企業に就職しますので、鍛えた英語力を生かして働きたいですね。韓国とアメリカでつながった友だちは、たまに日本へ来てくれますし、これからもずっと仲良くしていきます。
改めて振り返ると、「私、本当に変わったな」って思います。生活のほとんどが東灘区で完結して、視野が狭かったかつての私に伝えたいですね。「エリアスタディーズで、大きく成長できるよ」って。

認知症に苦しむ人を一人でも減らすため 早期診断法の研究に取り組む

超高齢社会となった日本で、今後深刻な問題となるのが、認知症患者の増加です。患者の約半数がアルツハイマー型とされる認知症には今のところ、完全な治療法はありません。そこで課題となるのが、少しでも早い段階でアルツハイマーの徴候を見つけること。病の早期発見に取り組むフロンティアサイエンス学部生命化学科(FIRST)の藤井敏司教授にお話を伺いました。



藤井敏司

フロンティアサイエンス学部生命化学科 教授

病気の犯人は謎の物質アミロイドβ

医療・介護の世界では今、「2025年問題」への対応が重要課題となっています。厚生労働省の試算によれば、団塊の世代がすべて75歳以上となる2025年、日本の認知症患者は700万人にもなります。

認知症とは、脳の細胞が死んだり働きが悪くなって機能障害を起こし、生活に支障をきたすような病気のこと。発症すると24時間体制での介護が必要となり、家族などまわりの人の負担が非常に重くなります。親の介護のため離職しなければならぬ人が出ることも予想され、ただでさえ労働人口が減っている日本にとって大きな社会問題となりかねません。

認知症患者のうちの約半数は、アルツハイマー病患者とされています。約110年前、医師アルツハイマーによって初めて症

例報告されたこの病気は、脳内にある小さなタンパク質の変形により引き起こされます。変形したタンパク質はアミロイドβと呼ばれ、アミノ酸が40個ぐらいつながっています。このアミロイドβがいくつも集まって線維状の塊になると、毒性をもつようになり脳の神経細胞にダメージを与えると考えられています。

アミロイドβの機能は未だに不明ですが、高齢になって初めてできるわけではなく、若いころから作られているようです。ただ若い間は、アミロイドβができて、それを取り除く機能が働くために脳内で蓄積することはありません。加齢とともに除去機能が衰えると、少しずつ脳内に溜まるようになり、蓄積量が一定の値を超えた段階でアルツハイマー病を発症します。

これまでの研究結果によれば、病気を発症する20年前ぐらいからアミロイドβの蓄積が始まるのがわかっています。残念ながら、今のところアルツハイマー病を完治する薬や治療法は開発されていません。けれども、少しでも初期段階で発症していることがわかれば、病気の進行を遅らせる可能性は出てきます。

アミロイドβを少しでも早く見つけるために

私が、アミロイドβの蓄積に注目するようになったキッカケは、2007年に発表された論文を読んだことです。米・コロンビア大学が行った大規模な追跡調査の結果をまとめた論文に、アルツハイマー病患者特有の奇妙な現象が報告されていました。健常者も、後にアルツハイマー病を発症する人もともに、年齢を重ねると血中のアミロ

自のモチベーションを高めること。自分が先頭に立って「みんな、ついて来い」と引っ張るよりも、後ろからそっと押し上げるように私は心がけています。

自分で考え、自分で実験などを繰り返し、結果を検証しながら、次の段階に進む。いわゆるPDCA(Plan Do Check Action)サイクルを回す能力は、研究プロセスはもとより、ビジネスでも必ず役に立ちます。

FIRSTで過ごす4〜6年は、卒業してから続く社会人人生の下地を培う期間であると同時に、卒業後も在学中と変わらない付き合いのできる仲間と密な人間関係を育む期間でもあります。

FIRSTでの研究を通じて、社会に貢献できる人材を一人でも多く育てること。これが学部長でもある私の最重要の課題です。

イドβ量は徐々に上昇していきます。ところが、病気になる人に限って、発症する4〜5年前に一度アミロイドβの血中濃度が減少していたのです。

なぜ、そのようなことが起こるのか。これは私の推測ですが、アミロイドβは一定量を超えると、脳内のあちこちで凝集して線維化します。こうしてアミロイドβが脳内で固まるために、血中に溶け出す量がいったん減る。その後、アミロイドβがさらに増えてくると、再び血中に溶け出す量も増える。したがって血中のアミロイドβが減少／増加するタイミングを知ることができれば、病気の早期診断につながる可能性があります。

ただし、血中のアミロイドβ量は、ピコモラー(10のマイナス12乗モル)レベルと非常に希薄で計測が難しい。既存の方法でも測定することは可能ですが、費用がかさんだり、約1日と時間もかかります。

ところが、私の研究室の学生が、アミロイドβをわずか4時間ほどで線維化させる画期的な物質(ペプチドドットタンパク質の一種)を発見しました。これを使えば、血中のアミ

ロイドβ濃度を短時間で測定する可能性が出てきました。

次の課題は、希薄なアミロイドβをいかに正確に計測するか。線維化したアミロイドβを計測する方法として、水晶の振動子を活用する方法などを研究・開発し、電気化学的バイオセンサに関しては2015年に特許も出願しています。

けれども、実用化にはより精度を高めなければなりません。アミロイドβの濃度を正確に測定するためには、計測精度をあと2ケタ高めて、数百ピコモラー(10のマイナス10乗モル)レベルまでもつていく必要があります。

そこで今開発に取り組んでいるのが、電流値を高めるための工夫です。これがうまくいけば、あと1ケタ精度を高めることができます。さらに、アミロイドβを凝集させるペプチドにも工夫を加えることで、あと1ケタ集積量を高めたい。この2つが実現すれば、健康診断のときの採血からアルツハイマー病の早期発見を実現できる可能性が出てきます。

自分でも考え、自らの道を歩む力を育みたい

私自身は、大学院に合格した日に、研究者としての心構えを叩き込まれました。その日、指導教官に教える求めに行った私に、先生は英語で書かれた2ページの論文を渡して、ただひと言「これ・や・っ・て」とだけつぶやきました。それ以外のことは一切ありません。要するに、これから先は何ごとも自分で考えて進んで行くしかないのだ。そう教授は教えてくれたのです。おかげでその後、私は自力で道を切り開いて歩んでこれたのです。

だから私も研究室の学生に対しては、極力自主性を尊重するよう心がけています。なぜなら、研究とは、最終的には自分の力で先に進むしかないからです。もちろんチーム力がベースとなるのは言うまでもありませんが、最後の突破口を切り開くのは、個人の努力なのです。

そこで指導する側に求められるのは、各

フロンティアサイエンス学部 生命化学科

ふじい さとし
藤井 敏司 教授

京都大学理学部卒業。同大学院理学研究科博士課程修了。2016年度よりフロンティアサイエンス学部長を務める。専門は生物無機化学。休日は北アルプスでの本格的な登山、クラシックギターの演奏から、本場ヨーロッパのサッカーテレビ観戦に読書など、その趣味は動と静の多岐にわたる





ますます広がる甲南大学と地域の連携 新しいプロジェクトが続々と始動

加古川『知』を結ぶプロジェクト ～行政・大学・地域メディアによる 地域の課題解決～

甲南大学と加古川市は神戸新聞社の橋渡しによって、2016年度から「加古川『知』を結ぶプロジェクト ～行政・大学・地元メディアによる地域の課題解決～」と銘打って、連携事業を行ってきました。このプロジェクトは、加古川市内の企業が抱えるさまざまな課題をテーマにゼミ単位で調査研究を行い、解決策を提案するものです。これらの取り組みを機に、5月24日、加古川市と甲南大学は連携協力に関する協定を締結しました。今後は連携をより強化し、さまざまな事業を通じて地域連携を積極的に推進していきます。

硬式野球部が1部昇格！

5月26日・27日に行われた阪神大学野球連盟1部入替戦で追手門学院大学に2試合連続で勝利をおさめ、4期ぶりの1部昇格を果たしました。近年、入部希望者が大幅に増加し、現在はスタッフを含め140名を超える大所帯に。選手層も厚くなったチームに谷口監督は「目標である神宮球場での全国大会出場をめざし、さらなるレベルアップを図りたい」と意気込みを語りました。



「第5回サロン・ド・コーナンOB展」が開催

5月23日から28日まで、西宮市立北口ギャラリーで美術部OB会による「第5回サロン・ド・コーナンOB展」が行われました。2008年にOB会が発足し、翌年に第1回、それ以降は隔年で行われています。さまざまな年代の卒業生が描く作品は油彩を中心に構成され、サイズは大きいもので2m以上あるものも。OB会の立ち上げに奔走し、現幹事長でもある佐々木敬二さん（S39済卒）は、「会の立ち上げは難しいと先輩に言われたが、絵を描きたい、展覧会をしたい、という思いで走り回った。出展する作品は大きなしほりもなく、みんな自由に好きなものを描いている。互いに刺激し合い、楽しい会にしていきたい」と感慨深げに語りました。



左奥は大西英之三原市副市長（S57法卒）

広島県と「就職支援協定」を締結

3月21日に締結された就職支援協定は、学生と県内企業のマッチング支援のみならず、新たな試みとして、地域連携推進に関する項目が盛り込まれています。なお、県外自治体との就職支援に関する協定締結は、今回が初めてのことになります。

三原市観光戦略プラン 企画提案プロジェクト

連携の一環として広島県三原市の課題解決に取り組む「観光戦略プラン企画提案プロジェクト」が始まりました。8月には有志学生17名が参加しフィールドワークを実施。三原市役所のみなさんのご協力も得ながら、市内を見学・調査しました。現在は調査結果を基に、企画の立案を進めており、最終的には12月に三原市長へプレゼンテーションを行う予定です。

ゴルフ部が1部昇格！

5月11日・12日に行われた平成29年度関西学生男子春季2・3部校学校対抗戦で優勝し、1部昇格を果たしました。優勝した同部は、関西学生男子春季1部校学校対抗戦へ出場し、6位となりました。残念ながら、第54回全国大学ゴルフ対抗戦への出場は逃しましたが、秋シーズンを1部で戦うゴルフ部の活躍に今後も注目！



平成29年度入学宣誓式に卒業生を招待

4月1日、学園創立100周年記念事業の一環として、大学入学宣誓式に旧制高校卒業生と大学1～7期生93人をお招きしました。式では長坂悦敬学長が「社会に広がる甲南卒業生のネットワークは私たちの支え」、また吉沢英成理事長は「平生先生がつなぐ甲南遺伝子を大切にしていきたい」と挨拶しました。式の最後には、ご列席の卒業生のみなさんも大きな声で懐かしの学園歌を歌われていました。



思い出話に花が咲いた昼食会



『甲南大学古本募金』がスタート！

不要になった本で母校を支援できます。読み終えた本やDVDなどを5点から送料無料で集荷し、リユースを目的に換金して、その換金額が甲南大学に寄付される仕組みです。申込受付から集荷、査定・寄付金額の報告および送金は『古本募金さしやぼん』（運営：嵯峨野株式会社）に委託しています。さしやぼんからも1件のお申し込みにつき100円の協賛募金を査定額に追加して甲南大学に寄付されます。

「みなさまが大切にされてきた品を1点ずつ査定して適切にリサイクルし、みなさまと一緒に甲南大学を応援してまいります。さしやぼんより」

お申し込み
お問い合わせ

TEL: 0120-29-7000 (9時～18時)

HP: 甲南大学 古本募金



朝日新聞社社長を迎え メディアを考える公開講演会を開催

6月24日、岡本キャンパスにて、朝日新聞社の渡辺雅隆社長をお迎えして、第66回総合研究所公開講演会を開催。学生ほか約200名が参加する中、基調講演では、「朝日新聞と大学の連携で未来をつくる」と題して渡辺社長にご講演いただいた後、長坂悦敬学長との対談形式で「デジタル時代におけるマスメディアと大学の連携」というテーマのもと、意見交換を行いました。



能囃子方小鼓 大倉源次郎氏（S51高・56文卒） 重要無形文化財保持者（人間国宝）に

小鼓方大倉流十五世宗家であった大倉長十郎氏の次男として生まれた大倉さんは、幼くして初舞台を踏み、曲目を問わない安定した技量で、能楽界で主要な位置を占めています。1985年、小鼓方大倉流十六世宗家継承後、これまで、大阪市咲くやこの花賞、大阪舞台芸術賞奨励賞なども受賞されています。



※10月3日現在、官報告示後に決定

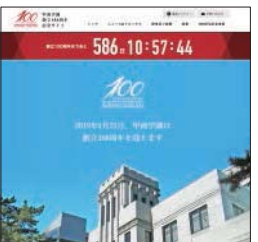
学園史資料展示室をリニューアルオープン！

平生鈆三郎の生涯の功績および甲南学園100年のあゆみを岡本キャンパス1号館1階に展示しています。学園のルーツである旧制甲南高等学校を重要なテーマとして位置づけ、初公開となる貴重な資料も展示しています。



100周年に向けての気運高まる

2019年4月の学園創立100周年に向け、岡本キャンパス正門入口のデジタルサイネージでカウントダウンを開始したほか、記念サイトも立ち上げています。さらなる100年に向かう新たなスタートラインへと、着実に時を刻んでいきます。



日経ウーマノミクスフォーラムに 川内講師と院生が登壇

5月29日、グランキューブ大阪にて「ダイバーシティ研究環境整備と女性研究者の未来～国内女性研究者初 ノーベル賞受賞者育成を目指して～」が開催され、フロンティアサイエンス学部川内敬子講師がパネル討論会に登壇。フォーラム後には、同研究科博士課程2年次の石川真実さんが参加者の前でスピーチを行いました。



自ら興味に迫る知の冒険 「なぜ」「なに」を探究して 大きく成長する

祖父が語ってくれた
第三セクターの本質

研究の向こうに見えた
「なりたい自分」

「第20回図書館を使った調べる学習コンクール」

優秀賞・毎日新聞社賞を受賞

倉敷チボリ公園は、なぜ閉鎖に追い込まれたのか
祖父の経験とフィールドワークから、未来を構想する

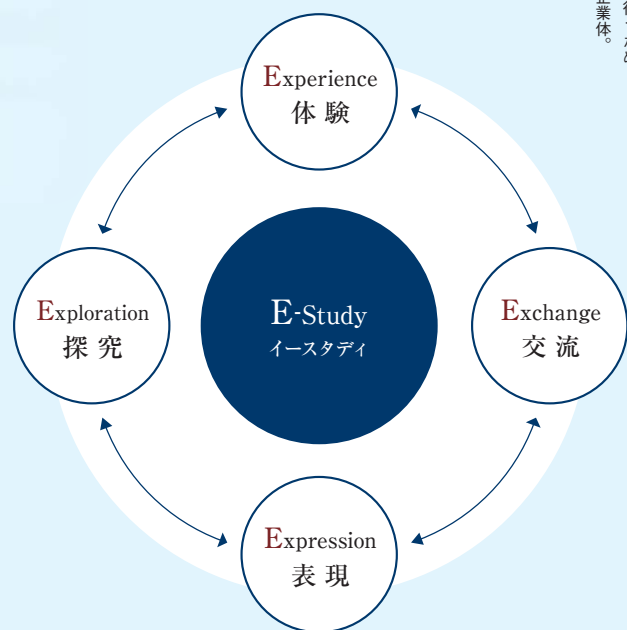
最初は、テーマパークへの漠然とした好奇心からスタートしました。ところが図書館で文献を調べていくうちに「第三セクター」ということばが度々登場することに気づいたのです。「テーマを絞ったほうがいい」という先生のアドバイスもあり、祖父に話を聞いてみようと考えました。祖父は、2008年に閉鎖した第三セクター運営の倉敷チボリ公園で最後の社長を務めた人です。ふだんは仕事の話をしていない祖父ですが当時の新聞・雑誌記事を渡してくれ、さまざまな疑問に答えてくれました。その話から見えてきたのは、公共としての行政と利潤を求める企業が衝突する第三セクターという事業体の限界。両者の狭間で闘った祖父の苦労がわかり、改めて祖父を誇らしく思いました。

その後、行政の実際に触れるために西宮市役所でのフィールドワーク調査へ。一人で訪問するため緊張しましたが、都市計画課の方は温かく迎えてくださり、市民サービスについて丁寧に教えてくださいました。このときに知った同市のコミュニティバス事業がヒントとなり、地域住民を主体に行政がサポートする新しい地域運営の仕組み「第四セクター」を構想しました。「第四セクター」という造語を用いて未来を見つめた姿勢が「第20回図書館を使った調べる学習コンクール」の受賞につながったと感じています。この研究を通じて経営者としての祖父に触れる貴重な経験ができました。地域の活性化に貢献したいという夢が明確になったことも大きな収穫です。



甲南高等学校 三年
したか いぶき
志鷹 依路 さん
SHITAKA IBUKI

4つの「E」の相乗効果によって
自己を発見し、互いを啓発する



自ら興味あるテーマを見つけて自由に探究(Explore)する「E-Study」。その舞台は、学内にとどまりません。全員が自分でアポイントをとり、現地に足を運ぶフィールドワークにも挑戦。貴重な経験(Experience)の数々が、彼らの知的好奇心と人間力をたくましく育みます。さらに探究の成果は他者へのプレゼンテーションという発表(Expression)を経て、互いを啓発し合う意見交換(Exchange)へ…。このように4つの「E」の相乗効果によって甲南教育のモットーである「世界に通用する紳士」たる総合力を養成しているのです。甲南に「E-Study」が誕生して今年で14年。時間をかけて蓄積したノウハウは、生徒の主体性を尊重しながら的確なヒントを与える教師陣の熟練した指導となつて結実。一人ひとりの潜在力を引き出し開花させるプログラムとして大きな成果を上げています。

教わるのではなく、
自ら探究する
Konan E-Study

※第三セクターとは、地域開発を中心とする事業を行うため、国や地方自治体と企業が共同出資し設立される企業体。



甲南高等学校 三年
はなだ てるみつ
花田 輝充 さん
HANADA TERUMITSU

「マイプロジェクトアワード2017」
全国30組中、兵庫県から唯一出場

日本の家庭から急須はなくなってしまうのか
煎茶を気軽に楽しむ新プロジェクトを提案

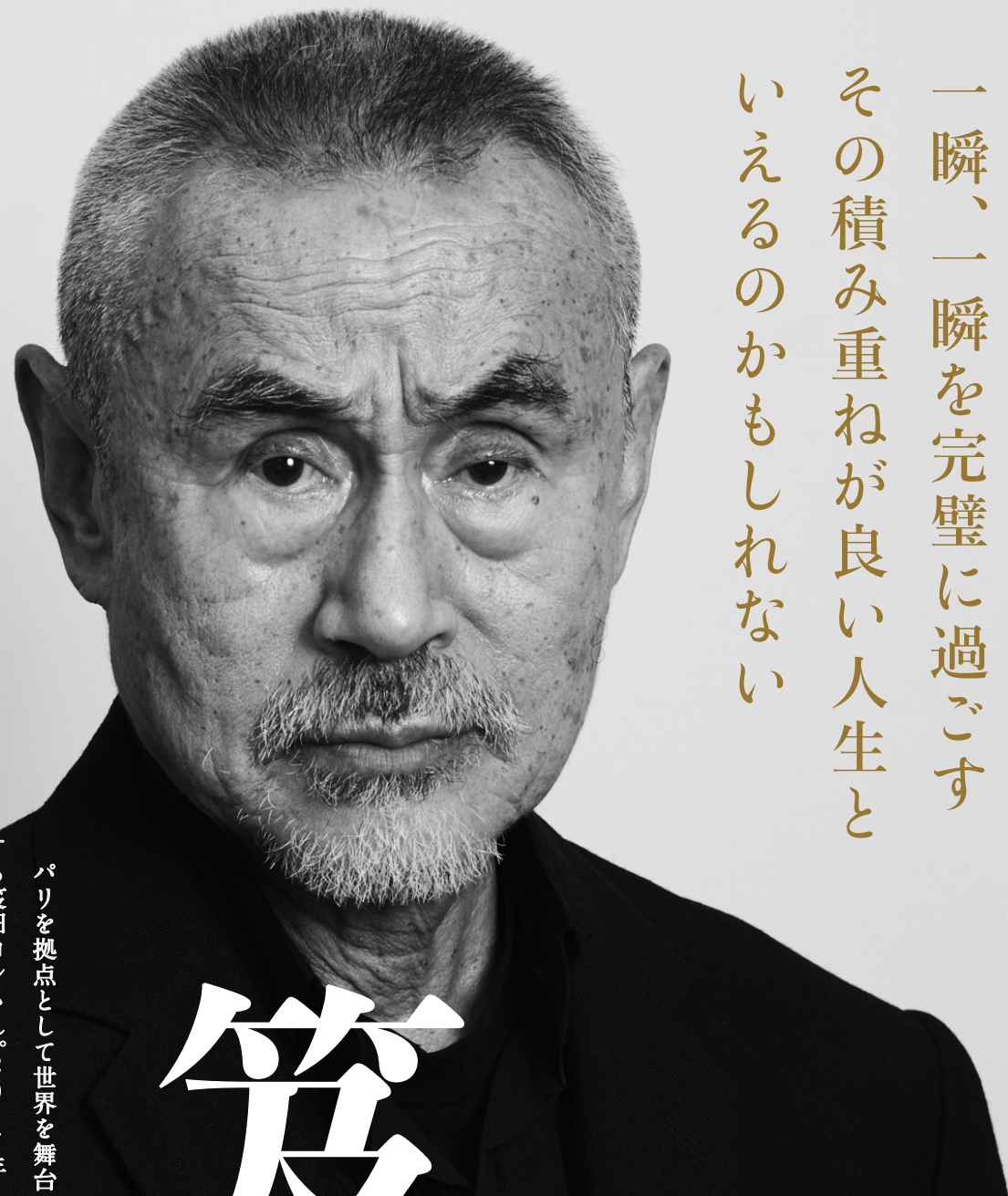
アンケートから見えた
急須が直面する現実

私は、小笠原流煎茶道家元嗣の父に指導を受け、小学生対象の教室などでアシスタントを務めています。そこで急須を知らない子どもの増加に気づき、「日本の家庭から急須はなくなってしまうのか」をテーマに研究したいと考えました。先生に「君だからできる研究だ」と背中を押していただいたことも励みになりました。文献調査のあとアンケートの質問内容を考え、各地の教室で20代から70代までの約300人に調査を実施。その結果、「急須でお茶を入れる」は「ペットボトルのお茶を飲む」より少なく最下位という現実が明らかになったのです。調査結果の集計・分析には苦労しましたが、数字によって客観的に現実を見る大切さを知り、その面白さに夢になりました。

大舞台にドキドキ
何ごとにも積極的に

その後、京都の陶芸家を訪ねて急須に込めた思いを聞き、繊細な煎茶文化を守りたいという思いが深まりました。日本の伝統をつなぐために若い私たちに何ができるのか。いろいろな角度から考えた結果、相談者とカウンセラーがともにリラックスする「日本茶カウンスリング」と、好みの茶葉フレンドや茶器を楽しめる「茶葉倶楽部(チャバクラ)」という新プロジェクトを提案。学内の発表会で発想のユニークさが評価され、その後、応募した全国の高校生が集う「マイプロジェクトアワード」でも全国大会でプレゼンテーションするチャンスに恵まれました。大舞台にドキドキしましたが、この経験以来、何ごとにも積極的に取り組めるようになったと感じています。

1年をかけてじっくりと研究に取り組む「E-Study」は、中学校から始まる情報活用教育の集大成です。そのプロセスは、「テーマ設定と情報収集を行い、アウトラインを考える1学期」「フィールドワークを計画・実施し、レポートを執筆する2学期」「パワーポイントによる資料を用いた発表(プレゼンテーション)」とレポートの最終稿を提出する3学期」に大きく分かれます。本格的な過程を経るだけに、いずれ劣らぬ力作ぞろい。高校生ならではの柔軟な発想と旺盛な探究心が垣間見える優れた作品が数多く生まれています。その中から今回は、学外でも高い評価を受けた二人の研究をご紹介します。



笈田 ヨシ Yoshi Oida

パリを拠点として世界を舞台に、演出家・俳優として活躍する笈田ヨシさん。2017年1月には、日本で初めて演出を手がけたオペラ『蝶々夫人』が、東京、大阪、石川、群馬にて上演され、話題を呼びました。35歳でフランスに渡った後、人生の半分以上を海外で過ごし、84歳となった今も第一線で活躍する笈田さんに、甲南高等学校・中学校時代から現在に至るまでのお話を伺いました。

一瞬、一瞬を完璧に過ごす
その積み重ねが良い人生と
いえるのかもしれない

Profile

本名飯田好男。1933年、兵庫県神戸市生まれ。パリ在住の演出家・俳優。新開地で歌舞伎や剣劇などを観たことがきっかけで芝居に興味をもつ。甲南高等学校・中学校卒業後、慶應義塾大学に進学し、在学中に文学座に入団。劇団四季を経て1968年、ロンドンでピーター・ブルック演出『テンペスト』に出演。1970年、ブルックが設立したCIRT(国際演劇研究センター)に参加し、中近東、アフリカ、アメリカを訪問。以後、演出家、俳優として、パリを拠点に海外で活躍。著書に『俳優漂流(五柳書院、1989年)』。1992年フランス芸術文化勲章シュバリエ受勲。2007年同オフィシエ、2013年同コマンドゥール受勲。

岡本ぶらり

第2回

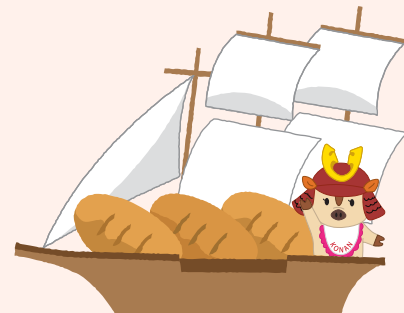
私たちが紹介します
ナビゲーター/
もっとさん と なんぼーくん
「岡本」のまちをもっともっと知りたい!
好奇心旺盛な女の子と、ご存知甲南
の公式キャラクター。



進取の気風がある岡本は老舗から
新店までが軒を連ねる“パンのまち”



例年パンの消費量で全国1・2位を競う神戸市。中でも岡本は、有名な老舗から新進のお店まで数多くのベーカリーが軒を並べます。2016年秋、そんな“パンのまち”にコッペパンをこよなく愛する女性店主さんが専門店、「岡本こっぺ・Lun(ルン)」を新しくオープン。定番の惣菜や季節の果物を使った魅力的な味だけではなく、お店の方の温かな人柄も手伝って、地域のお店としてすっかり岡本に馴染んで人気を博しています。

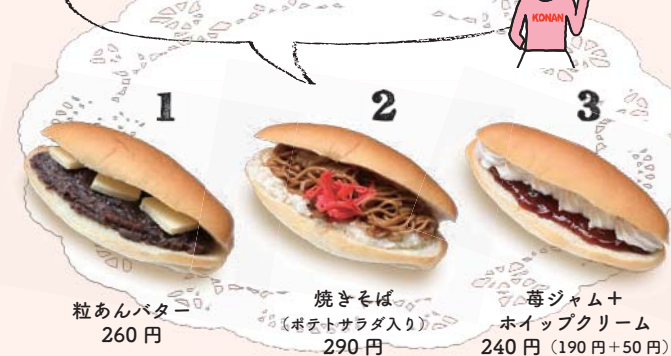


岡本の方々と甲南大生に愛される
コッペパンと温かい空間

おいしいのはもちろんのこと、「子どもが安心して食べられるものを」という思いで、安全な原材料にこだわったメニューを常時30種類ほど提供しています。ベビーカーを押す親子からお年寄りまで、客層は幅広く「おかあさん、また来たよ!」と訪れる甲南大生のリピーターもたくさん。オープンから1年、すっかり岡本のまちに愛される存在になっているようです。



私が気になった 定番ベスト3!



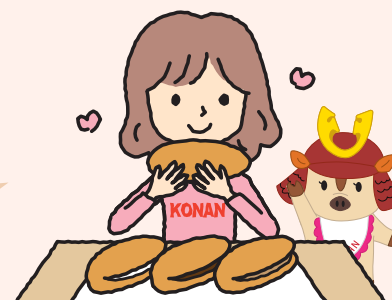
※価格は税込です。



※こっぺぱんがなくなり次第閉店いたしますので
早めに閉まることもあります。ご了承ください。

岡本こっぺ・Lun
神戸市東灘区
岡本一丁目14-20
ココロコビル1階
TEL/078-451-3020
午前10時オープン・不定休

こだわりのコッペパンは、いつでもできたてをいただけます。
生地こだわったふわふわのパンもしっかり味わってみてね。



「演じる」楽しさと出合う

戦争で神戸にあった実家が焼け、岡山の知り合いの家に身を寄せていました。当時、甲南に息子を入学させることが事業家のステータスで、父は事業家でしたから、私を甲南に入学させたいと考えたようです。息子が甲南に入ったとなると「立派な家、出来のいい子ども」と皆が思いますから。そのため小学生のときに岡山から六甲の叔母の家に預けられ、叔母の家で試験勉強をするのだけれど、とても難しくて大変な思いをしました。同時に、こんなに難しい試験に合格する人が集まっているのなら相当厳しい学校なのかもと不安になったほどでした。ところが入学してみると、想像していたのとまったく違う。自由な気風に溢れていて、個性を尊重する校風が根づいていました。

たとえば私が中1のとき、舞台の模型作りに熱中したことがありました。困り果てた母が父母会で「息子は勉強をせずに模型ばかり作っていて困っています」と担任の先生に相談しました。後日、先生から呼び出されたのですが「良いことだから続けなさい」とおっしゃった。自分でも勉強せずに母を困らせてしまったと恐縮していたので、褒められてビックリしました。



文化祭のときには、戯曲を選んで芝居をしました。同級生には東玉の名誉会長になる松岡功君がいて、松岡君はお祖父様が宝塚歌劇団を創設した小林一三氏ですから、衣装が足りないときは松岡君に頼んで借りて楽しくやっていました。また、文化祭が終わると、先生が私を「その役者と呼んでください。スターになったような気分を味わいました。このように甲南には、ユーモアのセンスがある先生方がそろっていたのです。」

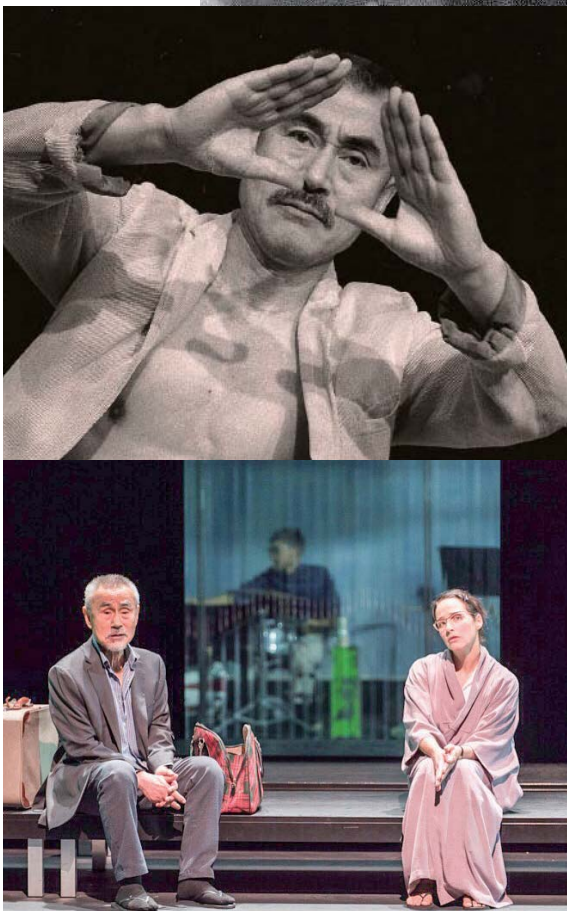
そんな先生方ですから、教科書よりも源氏物語や仏教の経典など、ご自分の研究をもとに授業をされていた。型にはまらない授業を通して、単なる教科学習を超えて、先生の人生観や学問観を教えていただいたと感じます。それもそのはずで、当時、旧制高校の流れを汲んだ私立の中高一貫校は甲南を含め数えるほどしかありませんでした。そのため先生方は高校生に教えるように、中学生にも教えてくださったのです。先生の姿を見て、知的好奇心を刺激され、同時に好きなことを追求するのは良いことと知りました。今から思うと、甲南には平生先生の理念

「個性の尊重」が浸透しており、だからこそ自由な気風があったのだとわかります。ですから難関試験に合格した人が集まった学校なのにガリ勉はほとんどおらず、皆、自由に自分の好きなことに邁進するすばらしい環境がありました。

シェークスピアやモリエールなど、

古典作品を耽読し、演劇に没頭

中学入学後、演劇部とバスケットボール部に入りました。当時は、文化系と体育会系の2つの部に所属するのが当たり前。勉強と文化とスポーツの3つがパッケージになっていたという感じですが、中高一貫校の良さは部活動でも感じました。旧制高校時代の学生がいたため、部には自分より7年も年長の先輩がいたのです。そのため12歳の私が19歳の人たちと一緒に過ごし、汗をかき、学ぶわけです。バスケットボール部の練習は、かなりきつかったと記憶しています。また、演劇部では、先輩と接していると、大人になったような気持ちになり、対等に話がしたくなりました。そんな



違つてはいけないと思います。

道は迷うためにある

目的のためにあるのではない

生きていると過去を悔やんだり、将来に不安を感じたりするものです。でも、過去は済んだことだし、先のことは誰にもわからない。私は今、フランスで暮らしていますが、昔は海外で活動するなんて思ってもみませんでした。先のことにとらわれずに、いつの日か死ぬときに「素敵な歴史を刻めた」と思いたいから、一瞬、一瞬を完璧に過ごす。それの良いのではないかと思います。

役者道など、よく「道」って言いますよね。道というと、目的に向かってまっすぐ延びているような印象がありますが、道は迷うためにあると思う。迷いながら、一瞬、一瞬を完璧に過ごす。その積み重ねが自分の歴史になるのです。偏狭な価値観にとらわれていては素敵な歴史にすることはできません。また、迷ったときに、選択肢は一つしかないと思う

風でしたから中2のときには、お年玉で坪内逍遙の『ザ・シェークスピア全戯曲』を買って読破したり、中3でモリエール、トルストイについて先輩と議論していました。年長者とともに過ごす時間は私の知性を育んでくれたように思います。

両親の反対を押し切り芝居の道へ

三島らに薫陶を受けた文学座時代

6年間、もちろん勉強もしましたが、好きなことに邁進していたら、芝居で生きていきたいという思いが抑えられなくなりました。両親は大反対。さすがの先生も「趣味でやれば良い。職業にするものではない」とアドバイスをくださったのを覚えています。今の時代、役者というと華やかな職業ですが、当時は「役者なんて…」といわれる時代でした。私は演出家になりたかったのですが、まずは役者の勉強から始めようと思い、周囲の大反対を押し切って、文学座に入りました。文学座では、三島由紀夫さんや杉村春子さん、芥川比呂志さんといったすばらしい先輩方から薫陶を受けました。ところが生活は給料なし、交通費のみ支給という貧乏暮らしの日々で



のは間違いない。いつも複数の選択肢があるのだけれど、気づかないのは自分の視野が狭いからです。視野を広くもち、選んだことに全力で取り組む。失敗したって構わない。選ばなかったことは体験できないのだからクヨクヨすることは無いのです。

若い人たちが夢や目標をもてる人はもてば良いし、もてなくても良いと思います。そんなことはどちらでも良い。一瞬、一瞬、質の良い時間を過ごして、自分の歴史をつくるのだという覚悟があればそれで良いと思います。

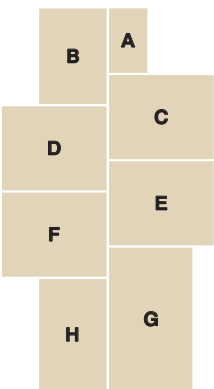
した。それでも芝居の道に進んだのは、甲南での6年間があったからです。人生の最もピュアなときに、部活の先輩や先生の「演劇は技術ではなく人間の問題。演劇をやりながら、どこまで演劇を超えて高いものに到達できるか」ということばが心に突き刺さり、今でも私の軸になっています。文学に親しみ、演劇に打ち込み「人生とは」「演じる」といった答えのない事柄に挑んだ6年間であったからこそ、今があると感じます。

世界に通用するとは、先入観にとらわれず心を広げること

1968年、35歳で日本を飛び出し、今はフランスで暮らしています。かれこれ約50年間、海外に身を置いているのですが、その経験からいえることは、名刺や肩書きがなくても平然としていられるかどうか、世界で通用するかどうかの分かれ目だと思っています。要するに「国籍」「性別」「年齢」「所属」といったことを、すべて捨てても平然としていられるかどうか。自分が正しい、当たり前と思っている価値観が通用しない場所がたくさんある。それが世界という場所なのです。

相手を見るとときも同じで「〇〇国の人だからこうだろう」という先入観にとらわれ

- A. 卒業アルバムより
- B. 友人たちを囲んで(真ん中上)
- C. 宝塚から衣装を借りて行われた文化祭ではモリエールの「人間嫌い」が演じられた(左端)
- D. 35年近く続けている独り芝居『禅問答』(Interrogations)
- E. 文学座三島由紀夫演出 オスカー・ワイルド作「サロメ」 岸田今日子さんと
- F. フランス版小津安二郎『東京物語』
- G. ビーター・ブルック演出『TIERNO BOKAR』
- H. インタビュー時の表情 (2017年2月撮影)



甲南大学同窓会が 設立60周年 「絆 未来へ！」

卒業生が集う甲南大学同窓会は1957（昭和32）年に設立され、今年で60周年を迎えました。会員数は約10万1500人を数え、創立者平生鈇三郎先生の建学精神を胸に、多くの卒業生たちが社会で多彩に活躍しています。甲南大学での学びを誇りに、設立60周年を、未来につながる新たな旅立ちの年にしようと、「祝60周年絆 未来へ！」をテーマに各種記念事業を実施します。同窓生をはじめ、現役学生のみなさんにもご参加いただき、卒業生との交流を深めていただきたいと思います。そして、2019年の学園創立100周年に向けて、同窓生と現役学生ともに母校発展の機運を盛り上げていきたいと思っています。

各地の甲南会、気軽に参加してみませんか？
現役学生の参加も大歓迎です

現在、国内には東北から沖縄まで29の甲南会があります。総会をはじめ、新年会や忘年会、グルメ会に女子会、ゴルフコンペ、バスツアーなど、地域ごとに個性あふれる甲南ファミリートの出会いや発見を楽しんでいただければ幸いです。

「世界に通用する紳士、淑女たれ」という平生鈇三郎先生の教えどおり、甲南の同窓生は世界中でも活躍しています。

【お気軽にお問い合わせください】

大学同窓会
事務局

TEL:078-842-0357

ホームページ (<http://www.e-konan.net/>) でも、各地の甲南会の活動をご紹介します。

60th
祝60周年 絆 未来へ！

■ 設立60周年記念事業

10月15日（日）オール甲南の集い・ 同窓会設立60周年記念祭

「甲南フェス in iCommons」開催

iCommons見学会、学園祭風のOB・OG・現役学生による音楽祭、祝賀会など

- ➡ iCommons新食堂に同窓会PRメニュー提供
- ➡ 同窓会バッジ、同窓会会員証の作製
- ➡ 60周年記念ワインの作製
- ➡ 各地甲南会で60周年祝賀会開催
- ➡ 60周年記念樹
モミの木をiCommons（正面付近）に植樹
- ➡ 60周年記念の記念広告を新聞に掲載
（日本経済新聞6月28日付朝刊）



「大学同窓会60年の歩み」

2017 平成29年	2015 平成27年	2007 平成19年	1997 平成9年	1995 平成7年	1987 昭和62年	1986 昭和61年	1977 昭和52年	1974 昭和49年	1967 昭和42年	1959 昭和34年	1957 昭和32年
甲南大学同窓会設立 60周年記念事業	同窓会と甲南学園の名簿 一元化完了。名簿の共同 利用開始	甲南大学同窓会 50周年記念	同窓会40周年記念総会	阪神淡路大震災母校復興 基金募金チャリティー バザー（甲南大学）	同窓会30周年記念総会	全国甲南会を開始	同窓会20周年記念総会・ 記念公演	平生記念館（同窓会会館） 建設に寄付	同窓会10周年記念総会	同窓会誌「甲窓」創刊	甲南大学同窓会設立

川崎東山学校の コーオペ教育

” コーオペ教育とは “

学生がはじめて企業と出会う場としてインターンシップがある。これは夏期休暇中など、1〜2週間程度（最近は一日だけのものも増えている）企業で体験するプログラムであるが、これに加えてコーオペ教育（Co-operative Education）制度もある。短期のインターンシップが企業側主導の無報酬プログラムであるのに対し、大学主導のコーオペ教育では大学が企業のためにプログラムを作成・運営し、これが終了すると学生には大学から単位が与えられ、企業からは就業した分の報酬が支払われる。特に学生にとって魅力的に見えるこの制度は、アメリカを中心に広まっているが、日本ではこれに積極的な大学はまだ少数で、模索段階にあるようである。

” 東山学校と平生鈆三郎 “

「コーオペ教育」が最初に実施されたのは、アメリカのシンシナティ大学で明治39（1906）年のことだが、実は戦前の日本でもこの制度がもてはやされた時期があった。その最初の舞台となったのが、川崎造船所の見習職工学校「川崎東山学校」である。

元東山学校校長栗林三郎の回想によれば、同校はCo-operation Systemというアメリカ式教育法の

の長所のみを大幅に採り入れ、これに「教育の本旨は親子が根本」という私の信念を加えたもので、「しつけ」を重んじ、「知識の切り売り」を避け、「学校と職場と家庭（寮）の三つを結びつけた教育の完成」を目指した学校であった。この学校は社会的評価も極めて高く、神戸一中（現神戸高等学校）よりも入学難で、競争率は10倍を超えた（『川崎東山学校のことども』昭和32年5月13日）。

開校は昭和11（1936）年4月1日、平生が文部大臣になって1週間後のことである。それまで彼は川崎造船所の社長・会長で、同時に甲南高等学校校長・理事長でもあったから、見習職工の採用と教育には並々ならぬ関心を持っていた。

すでに昭和2年3月、平生はパンフレット「実力本位の社員採用法につきて」で、日本の会社や官庁は学生の採用にあたって、「実力を本位とせず単に学校の資格とか学業の成績を第一」としている。つまり「正札」しか見ていないのに対し、アメリカは完全な実力主義である。例えば、自動車王フォードの「使用人採用法」によれば、採用に際しては「自分は人の履歴を雇ふのでなく人を求むるのである。それ故自分の工場ではハーバード大学で修

学した人でも監獄に居った人でも同じく採用する」。

昭和8年3月、平生は倒産の淵にあった川崎造船所の再生を託されて社長になる。会社再建という厳しい環境の中で、彼は昭和9年上期の株主総会で、「工場の労務員はビルディング建築に於ける基礎工事」であり、「工場をして従業員

の安住の地たらしめること」を最大の目標にし、川崎病院建設構想を打ち上げ、昭和11年1月には開院にこぎつける。

それにしても工場を下から支える職工養成に問題はなかったのか。現行の見習職工制度を見ると、工業高校卒の定着率は極めて悪く3分の1、工場で基幹を担うべき高等小学校卒は夜間学校に通ってはいるが、昼間の仕事の疲れで全く効果は上がっていない。

平生の発意を受けて、この状況を根本的に改善すべく、福利課長大塚好を中心に改革案が練り上げられた。それによると、川崎造船所に「昼間工業学校」を新設し、約600人の生徒を二つに分けて1週間ごとに、A組は工場で実際の仕事を見習わせ、B組は学校で必要な学科および実験を修習させる。これによって「川崎式に教育せる専属の見習工を得、其中の優秀なるものに漸次役付職工たるの地位を与ふることとせば、将来川崎造船所所属の職工の仕事への取組

みは一新されるだろう」と（『平生日記』昭和9年11月16日）。平生は昭和10年4月初めから10月末まで経済使節団長としてブラジルに派遣されることになっていた

たので、この新学校構想は鑄合正輔専務に委ねられる。その概要が神戸新聞に発表されたのは同年7月18日である。それによると、校名は「川崎東山学校」で、その最も革新的な点は「勉強しながら働く、連携制度」を採用していることである。すでにアメリカで実験済みのこの「コオペレイティブ・システム（連携制度）」は、日本ではまだ文献によって紹介されているだけだが、「川崎造船所によって初めて輸入され、その成果如何は今後の実業青年教育の実際に少なからぬ衝撃を与えるものと期待」されている。

東山学校は予定通り昭和11年4月1日に開校される。平生は3月25日に廣田内閣の文部大臣となり、川崎造船所会長の退くが、4月2日、東京朝日新聞に「平生文相の手工産、よく働きよく学べ」学校・工場コンビの新式で生まれた『東山学校』という記事が大きく掲載される。

それによると、この学校は平生文相の「教育に対する抱負経綸の一端を示す新しい試み」で、生徒は全員学校と同一敷地にある寄宿舎で共同生活をして「しつけ」を身につけさせ、しかも高等小学校卒は

4年制である。工場と学校を連携させるこの方式は「今全米に普及しつつある新しい産業教育の試み、すなわち『コオペレイティブ・システム』を取り入れたもので、これによって生徒は工場で働きながら「実際に必要な学問は何か」を学び、卒業までに「自己の適性」を発見し、「最高度の能率ある産業人」を生み出す仕組みである。

この新聞記事以降、東山学校方式が評判となり、コオペレイティブ・システムは同校と一体のものとして理解される風潮が生まれる。さきのインタビュウの中で栗林三郎は次のようなエピソードを語っている。「全国の大会社の見習工教育は大部分が東山学校の方式を模倣しました。新潟鉄工所が初めて見に来て非常に感心してソツクリその倣真似た。新潟鉄工所がうまくいったものですから、あの辺りの県が全部真似た。余り全国的に評判になったので各府県から毎日毎日参観に来られて取扱いに実の処悲鳴をあげました」。

” 川崎式は真のコーオペ教育か “

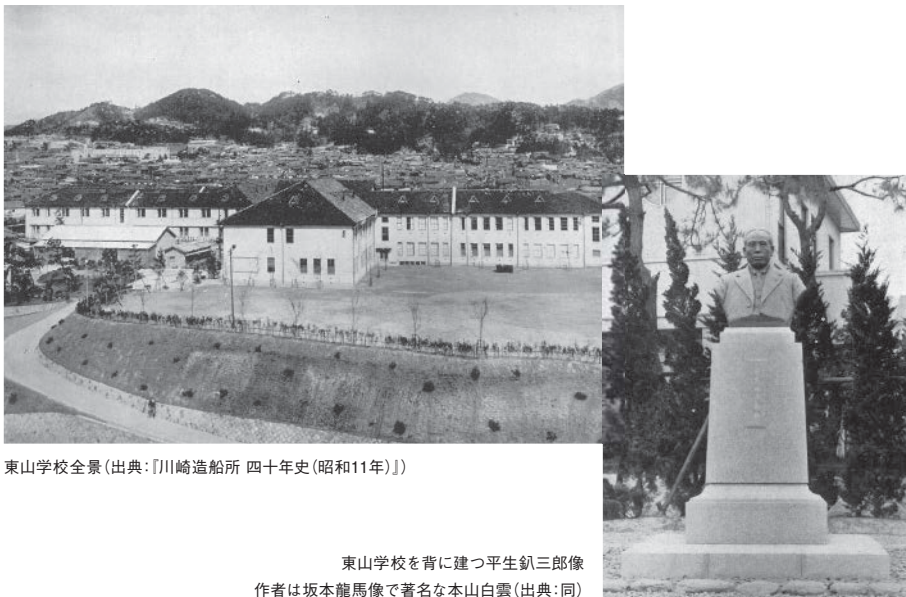
ところで東山学校方式は真のコーオペ教育制度と言いつたのか。この制度の発案者シュナイダーによれば、アメリカでは大学を卒業すると、2年間は見習職工にな

るようになっていたが、この見習を在学中にする方がより効果的だと考えたことが発想の原点であった。彼のこの産学連携方式は、その応用としてフォード工場では少年達が賃金を得て工場で働きながら勉強もできる「フォード・トレード・スクール」を生み出す。

フォード工場を視察し、シンシナティ大学でコーオペ教育を実際に見てきた大塚好は、東山学校が「コオペレイティブ・システムの本質であるところの学校が事業会社と提携をして教育を生かすと云ふやうな方法ではない」「むしろ「フォード氏のトレード・スクールを真似た」ものだと明言する。同校がコーオペ教育制度と同一視されることに忸怩たるものを感じていたのだらう（大塚好「工場生活と少年の教育」錦正社昭和14年）。

だが、平生の「実力本位」論で高く評価されたフォード式採用法からシュナイダーのコーオペ教育制度が創案され、そこからさらにフォード・トレイド・スクールが生まれ、川崎でそれを真似て設立された東山学校が戦前の日本型コーオペ教育制度として定着していったのは、歴史の妙味と言えるのではない。

21世紀の今、日本の大学でもコーオペ教育が注目されつつあるが、実のある日本独自の連携方式はどのようなものであろうか。



東山学校全景 (出典：『川崎造船所 四十年史 (昭和11年)』)



東山学校を背に建つ平生鈆三郎像
作者は坂本龍馬像で著名な本山白雲 (出典：同)

『平生鈆三郎日記』
第一巻／第十五巻を
刊行中です。



『平生鈆三郎日記』第一巻～第十五巻を刊行しました。12月には、第十六巻を刊行予定です。定価は各巻20,000円(税抜)ですが、甲南学園関係者の方(卒業生、在学生、ご父母、教職員等)は10,000円(税抜)でご購入いただけます。

ご注文・ご購入に関するお問い合わせ

TSUTAYA BOOKSTORE
甲南大学 学友会館

Tel.078-441-7901
Fax.078-441-7915

平成29年度

新任教職員紹介

〔平成29年7月1日現在〕

よろしく願いたします！



経済学部

竹内 綱敏 特任教授
平成29年4月1日付

〔専門分野〕 租税法



国際言語文化センター

MERTENS Craig W. 特定任期教員
平成29年4月1日付

〔専門分野〕 EFL、CLIL、Critical Thinking



フロンティア研究推進機構事務室

山中 謙司 専任職員
平成29年2月1日付

〔資格・特技〕 第一種冷凍機械責任者、馬術



管財部

山崎 寛希 専任職員
平成29年4月1日付

〔資格・特技〕 合唱・天体観測



図書館事務室

若竹 園美 嘱託職員
平成29年4月1日付

〔資格・特技〕 司書、美容師免許、リタッチ



理工学部・知能情報学部事務室

浜西 桜子 嘱託職員
平成29年7月1日付

〔資格・特技〕 手芸

平成28年度

退任教職員紹介

〔平成29年7月6日現在〕

長い間ありがとうございました



経済学部

杉村 芳美 教授
平成29年3月31日付

長きにわたって甲南で大学教育に携われたことを誇りに思うとともに、感謝の気持ちでいっぱいです。毎年新たに迎える学生たちと接するなかで、私自身も多くの学ぶことができました。ありがとう！ 学園創立100周年に向かい、甲南がますます輝きを増すことを願っています。



マネジメント創造学部

井上 明 教授
平成29年3月31日付

15年間大変お世話になりました。2009年のCUBE立ち上げ、それから。職員になってからは、色々な部署で貴重な体験をさせていただき、職場の先輩・後輩達の支えのお陰で、なんとか定年まで勤め上げることができ、感慨無量です。甲南学園100周年事業であるiCommons等が軌道に乗り、甲南学園が活性化されることを願って止みません。



管財部

中山 隆司 専任職員
平成29年3月31日付

学生時代と合わせると47年間、人生の70%を「甲南」で過ごさせていただきました。職員になってからは、色々な部署で貴重な体験をさせていただき、職場の先輩・後輩達の支えのお陰で、なんとか定年まで勤め上げることができ、感慨無量です。甲南学園100周年事業であるiCommons等が軌道に乗り、甲南学園が活性化されることを願って止みません。



学生相談室

青木 健次 特任教授
平成29年4月1日付

〔専門分野〕 心理相談学



高等学校・中学校

松山 寛 教諭
平成29年4月1日付

〔専門分野〕 理科(地学)



総務部人事課

浮氣 統一 専任職員
平成29年3月1日付

〔資格・特技〕 陸上競技



入試センター

五十嵐 真樹 専任職員
平成29年4月1日付

〔資格・特技〕 競馬・読書



経済・法・経営学部合同事務室

大友 薫 嘱託職員
平成29年4月1日付

〔資格・特技〕 声楽



西宮キャンパス事務室

稲尾 恵里 嘱託職員
平成29年7月1日付

〔資格・特技〕 旅行



マネジメント創造学部

谷口 るり子 教授
平成29年4月1日付

〔専門分野〕 教育工学、情報教育



共通教育センター

武田 佳久 特任准教授
平成29年4月1日付

〔専門分野〕 アクティブラーニング



高等学校・中学校

山本 純平 教諭
平成29年4月1日付

〔専門分野〕 英語



監査部

上田 勝弘 専任職員
平成29年4月1日付

〔資格・特技〕 公認内部監査人
宅地建物取引士



法科大学院事務室

中島 隆之 専任職員
平成29年4月1日付

〔資格・特技〕 旅行・読書



財務部

小市 洋一 専任職員
平成29年5月1日付

〔資格・特技〕 サックス、ドライブ、筋トレ



経済学部

中川 真太郎 教授
平成29年4月1日付

〔専門分野〕 公共経済学



マネジメント創造学部

GRAHAM Floyd H. 特定任期教員
平成29年4月1日付

〔専門分野〕 Multicultural and global education



高等学校・中学校

中道 浩 特任教諭
平成29年4月1日付

〔専門分野〕 数学



経済・法・経営学部合同事務室

畑 奈津季 専任職員
平成29年4月1日付

〔資格・特技〕 卓球・旅行



経営企画室

新美 太基 専任職員
平成29年4月1日付

〔資格・特技〕 陸上ホッケー



キャリアセンター

吉塚 里夏 嘱託職員
平成29年7月1日付

〔資格・特技〕 ホットヨガ、映画鑑賞



法学部

尾原 宏之 准教授
平成29年4月1日付

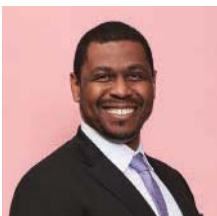
〔専門分野〕 日本政治思想史



国際言語文化センター

STRINGER Thomas J. 特定任期教員
平成29年4月1日付

〔専門分野〕 TBLT
Psycholinguistics



高等学校・中学校

ROSE Adrian 外国人英語担当契約教員
平成29年4月1日付

〔専門分野〕 英語



キャリアセンター

山口 晴也 専任職員
平成29年4月1日付

〔資格・特技〕 野球



財務部

南賀 有美 嘱託職員
平成29年4月1日付

〔資格・特技〕 華道、ダンス



理工学部・知能情報学部事務室

丸山 愛梨沙 嘱託職員
平成29年7月1日付

〔資格・特技〕 絵を描くこと、映画鑑賞



経済学部

小林 均 教授
平成29年3月31日付

キャンパスが整備された98年に赴任し、グランドの一部に学生のための5号館、松の木を最小限伐採してローズクール、次いでCUBEとFIRST、17年9月にはiCommonsと大学の変容・発展とともに歩み、変わらぬもの、それは大学の使命、教育と研究で世界に通用する人材の育成と考えます。



高等学校・中学校

小笠原 啓次 教諭
平成29年3月31日付

英語教師として40年間、勤めて参りました。多くの将来性のある優しい生徒たちと出会い、ともに学問を深めながら楽しい有意義な学園生活を送ることができました。最後に教職員の皆様のおかげで無事に定年退職の日を迎えられましたことを心よりお礼申し上げます。



マネジメント創造学部

渡邊 敏生 准教授
平成29年3月31日付

5年間という短い間でしたが、充実した時間を過ごすことができました。特に、励まされたのは学生の前向きな姿勢でした。学生とともに過ごした時間を宝物にして、今後も研究・教育活動に邁進していきたいと思います。ちょっとぐらいの無理を続けられるとうれしいのですが…。



キャリアセンター

叶 かずよ 専任職員
平成29年3月31日付

12年間お世話になりました。皆様の温かいお力添えにより、充実した時間を過ごすことが出来ました。キャリアセンターのみの職員生活でしたが、多くの学生と接し、多くの事を学ばせていただいたことに感謝します。今後の甲南学園の益々のご発展と皆様のご活躍をお祈り申し上げます。



法科大学院

丸山 敦裕 教授
平成29年3月31日付

2009年に着任してからの8年間、皆様には大変お世話になりました。特に教務委員長を務めた6年ほどは、教職員の方々に支えられ、多くのことを教えていただきました。皆様から学ぶべきことがまだあるかと思うと、後髪引かれてなりません。今まで本当にありがとうございました。



理工学部・知能情報学部事務室

横山 浩二 専任職員
平成29年3月31日付

昭和45年4月に教務部に配属され、その後さまざまな部署を経験させていただき、この3月末無事退職を迎えることができました。その間、数多くの先生方並びに職員の方にお世話になりました。本当にありがとうございました。私は、甲南大学開学と同じ昭和26年の生まれですので、本大学とともに過ごしてこれたことを幸に思います。最後になりますが、4月以降の甲南学園並びに甲南大学の発展及び皆様方のご健康をお祈りしております。



管財部

松本 吉隆 専任職員
平成29年7月6日付

甲南大学に入学して43年、学生時代の約10倍の時間を職員として過ごし、多くの学生を送り出してまいりました。微力ながら少しは後輩の大学生活のお手伝いできたかなと思っております。これから心に残る充実した学生時代を送れる大学であることを祈っています。

このほか、

【教員】

藤井 大雅 特任助教
(先端生命工学研究所)

LONG Victoria H. 特定任期教員
(マネジメント創造学部)

福留 留美 特任教授
(学生相談室)

HARRIS William Robert 外国人英語担当契約教員
(高等学校・中学校)

DOWLING Tim G. 特定任期教員
(国際言語文化センター)

ハーバート 久代 特定任期教員
(国際言語文化センター)

【職員】

杉本 美由紀 嘱託職員
(財務部)

滝本 梨絵 嘱託職員
(キャリアセンター)

清沢 亜紀子 嘱託職員
(図書館・サイバーライブラリ事務室)

江藤 香 嘱託職員
(図書館・サイバーライブラリ事務室)

山下 富美 嘱託職員
(教育学習支援センター事務室)

川西 裕子 嘱託職員
(理工学部・知能情報学部事務室)

仁禮 義治 嘱託職員
(理工学部・知能情報学部事務室)

も退職いたしました。



アドルフ・
ヴェルブリ
二萬五千圓の王国

服部 正
[文学部准教授]
監修
国書刊行会
¥2,500(税別)



たとえば、
ブラックーと
クラブトン
僕らが恋した
伝説のギターたち
近藤 正義
[1980年経済学部卒]ほか著
リットーミュージック
¥1,300(税別)



大卒無業女性の
憂鬱
彼女たちの働かない・
働けない理由
前田 正子
[マネジメント
創造学部教授]著
新泉社
¥2,000(税別)



ありがたい
植物
田中 修
[名誉教授・特別
客員教授]著
幻冬舎
¥760(税別)



環境教育辞典
樹井 靖之
[1986年経済学部、
1988年文学部卒]
ほか著
教育出版
¥4,000(税別)



近代日本の海外
地理情報収集と
初期外邦図

鳴海 邦匡
[文学部教授]
ほか著
大阪大学出版会
¥7,400(税別)



水と雲と
花と
樹矢 桂一 [1989年甲南高等学校卒]著
朝日出版社 ¥2,700(税別)



生体分子化学
基礎から応用まで
杉本 直己
[先端生命工学
研究所所長]編著
講談社
¥3,200(税別)



ブルームと
梶田理論に学ぶ
戦後日本の
教育評論のあゆみ
古川 治
[教職教育センター
特任教授]著
ミネルヴァ書房
¥5,500(税別)



深い学びのために
アクティブラーニングの
目指すもの
古川 治
[教職教育センター
特任教授]ほか著
金子書房
¥2,400(税別)



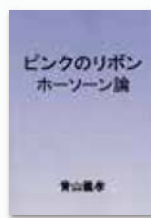
日本仏教を変えた
法然の先鋭性
—親鸞にとつての「真宗」—

根津 茂
[1982年法学部卒]著
法蔵館
¥1,300(税別)



卒業のカノン
穂瑞沙羅華の
課外活動

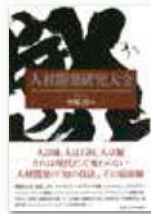
機本 伸司
[1979年理学部卒]著
ハルキ文庫
¥700(税別)



ピンクのリボン
ホーゾン論
青山 義孝
[文学部教授]著
デザインエッグ社



Nathaniel
Hawthorne
Thought-forms,
Space and Time
青山 義孝
[文学部教授]著
デザインエッグ社



人材開発
研究大全
尾形 真実哉
[経営学部教授]
ほか著
一般財団法人
東京大学出版会
¥9,200(税別)



消費税の誤りやすい
届出・申請手続の
実務対応
竹内 綱敏
[社会科学研究科
特任教授]著
税務研究会出版局
¥1,900(税別)



エピソードの就活
—キャリアアカウンセラーが
教える7つのステップ—
中山 一郎
[1985年文学部卒]著
晃洋書房
¥1,900(税別)

新刊一覧

甲南学園の教員・教諭と卒業生が執筆した



Konan Athlete

課外活動成果報告

課外活動成果報告
みなさんの活躍に
心より拍手を送ります。
掲載期間 2017年1月5日～6月

大学

【アーチエリート部】

第41回のじごく杯アーチエリート競技大会(5月)
70mワラウンド男子の部最優秀選手賞・鈴木健太郎(営3)
70mワラウンド女子の部最優秀選手賞・亀田晴奈(営3)

【弓道部】

兵庫県学生弓道選手権大会(5月)
男子団体優勝

【剣道部】

兵庫県学生剣道大会(4月)
女子個人優勝・西村葵(済2)・準優勝・野村純花(文3)

【柔道部】

関西学生柔道優勝大会(5月)
男子団体5位

【水泳部】

第16回関西学生夏季公認記録会(6月)
200mドレー・インカレ突破・三村海里(済3)

【卓球部】

春季関西学生卓球リーグ戦(女子)(5月)
4部2位・3部昇格

【準硬式野球部】

近畿六大学連盟春季リーグ戦(4月)
4位

【馬術部】

全関西馬術大会(5月)
クラウス障害飛越A・団体準優勝

【硬式野球部】

阪神大学野球連盟春季リーグ戦2部西リーグ(4月)
2部西リーグ優勝・入れ替え戦勝利

【ゴルフ部】

関西学生男子春季新人戦(6月)
6位下・川口倅大(法1)

ダブルスAベスト8・竹中愛依里(法3)・山下華奈(済3)
シングルA3位・眞崎彰帆(法1)以上女子

平成29年度関西学生バドミントン春季リーグ戦大会(5月)
男子1部6位 女子2部2位

第67回関西学生バドミントン選手権大会(6月)

男子ダブルスAベスト16・佐藤宏亮(法4)・島川翔太(文4)

女子ダブルスAベスト16・竹中愛依里(法3)・山下華奈(済3)

第68回兵庫県総合バドミントン選手権大会(6月)

男女混合ベスト8・宮本康平(済3)・奴賀由佳子(営2)

男子シングルスベスト8・佐藤宏亮(法4)

ファイギュアスケート部

第16回関西学生フィギュアスケート競技大会(4月)

2部男子10位・陰山佳司(文3)

フェンシング部

第67回関西学生フェンシングリーグ戦(5月)

男子2部3部総合2位

女子2部総合2位

ボートセーリング部

JWA WINDSURFING MID CUP2017(9月)

2017techno293

ジャパンカップ及び世界選手権

出場支援選抜2016年12月

2017年世界選手権日本代表支援選手に選抜

関西学生ヨット春季選手権大会(6月)

470級2位・村松叶子(文2)・石田萌恵(済3)

470級4位・畑希里華(マネ3)・中村美香(済3)

470級6位・杉浦悠(文2)・羽室有彩(済3)

スナイプ級3位・寺尾友里(文3)・穴迫真澄(理3)

【ライフル射撃部】

平成29年度関西オープンライフル射撃選手権大会(4月)

10mS60M・50mP60M・50m3×40M3位・町田健太郎(法4)

第64回春季全関西学生ライフル射撃選手権大会兼第12回春季全関西学生ピストル射撃競技大会(5月)

10mS60M団体2位・10mBPD S40M団体3位

10mS60M個人・50m3×40M個人3位・50mP60M個人優勝・町田健太郎(法4)

【陸上競技部】

ニトロアスレチック2017(2月)

永野真莉子(営4)が日本代表として出場

関西学生陸上競技対校選手権大会(5月)

大会ロッドの部(4月)

男子2部ハーフマラソン

7位・藤本啓法(法2)

4位・小田原健太(済3)

第94回関西学生陸上競技対校選手権大会(男子2部 女子1部)(5月)

400m1位・三原泰起(法4)

3000mSC3位・小田原健太(済3)

女子400mハードル3位・中原みなみ(営1)

女子4×100mリレー1位・木村瑞穂(済3)・三宅真理奈(営2)・藤井彩和子(営3)・西尾香穂(営2)・関西学生新記録・大会新記録

女子4×400mリレー3位・藤井彩和子(営3)・中原みなみ(営1)・松谷谷西里(営4)・西山沙優(営4)以上女子

水戸招待陸上兼水戸市陸上競技大会(5月)

招待女子100mA3位・西尾香穂(営2)

第51回織田幹雄記念国際陸上競技大会(5月)

グランプリ女子100mB2位・西尾香穂(営2)

第101回日本陸上競技選手権大会(6月)

男子400m6位・三原泰起(法4)

女子100m8位・西尾香穂(営2)

日本学生個人選手権大会(6月)

女子200m8位・西尾香穂(営2)

男子400m4位・三原泰起(法4)

【日本法学会】

兵庫県大会(5月)

個人戦(一般段の部)2位・前田幹貴(済3)

一般女子の部1位・重田華那(文3)

高校・中学

【テニス部】

第39回全国選抜高校テニス大会出場(3月)

第5回近畿中学校新人テニス大会(1月)

団体・優勝

第5回全国選抜中学校テニス大会(3月)

男子団体の部・優勝(3年ぶり2回目)

森田篤郎(中3)・宇津原陽中(3)・日野健太(中3)・藤原朋夫(中3)・柴田朗(中2)・大路京中(3)・山邑孔三郎(中3)・高橋志和(中3)

近畿中学生テニス選手権大会(第44回全国中学生テニス選手権大会近畿地区予選)(6月)

ダブルス3位・森田篤郎(中3)・日野健太(中2)

シングルス11位・森田篤郎(中3)とともに第44回全国中学生テニス選手権大会個人戦に出場決定

【ゴルフ部】

兵庫県高等学校総合体育大会(5月)

団体の部3位・釣浦都真(高2)・西村薫平(高3)・広瀬颯(高3)・寺山立騎(高1)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

個人戦の部2位・釣浦都真(高2)

編集後記

新施設「iCommons」がついに完成しました!オープン時には、施設を探検する学生らの笑顔と驚きの声が溢れておりました。長年の思い出が詰まった施設は、新たに生まれ変わりましたが、これからの学生にとって、また思い出深い意味のある場所になることを願っております。

今回特別に、PRONTOやブックカフェで使用できるクーポンを提供いただきましたので、懐かしのキャンパスにぜひ足を運んでいただければ幸いです。

※ご注文時にご提示ください。本券は現金と引き替えはいたしません。お一人様1枚につき1品のご利用とさせていただきます。他の割引サービスとの併用不可。

PRESENT

抽選で
30名様に!

オリジナル 巾着袋

ナイロン生地にはKONANの
ロゴ入り。(サイズ42×34cm)
ご希望の方は、同封の
アンケートハガキでご応募ください。

応募締切
2017年12月31日到着分まで



KONAN TODAY 52

発行日/2017年10月27日
発行/甲南学園広報部 〒658-8501
神戸市東灘区岡本8丁目9番1号 TEL.(078) 431-4341(代)

